

自主学習 チャレンジコーナー中学生

- ☆ 宿題から自主学習までの流れの例を示してみました。
- ☆ お子様が実際に取り組むときの参考となれば幸いです。

・ まず、宿題です。宿題が終わったら次から選んでチャレンジできるように励ましてください。

【基礎力アップメニュー】

千葉県教育委員会では、学庭学習事例集（プリント素材）を提供していますので参考にしてください。

（<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/gakuryoku/2011/kateigakushuu.html>）

- | | |
|----|---|
| 共通 | <ul style="list-style-type: none">次の授業内容について教科書を読んだり、問題を解いたりしてみる。1日の授業を振り返り、問題を解き直したり、学習した内容をノートに整理したりする。教科書に太字で紹介されている「重要語句」の意味や内容についてノートにまとめる。教科書やテストなどで間違えた問題は、ノートに書き写し、解き直して、同じ間違いをしないようにする。 |
|----|---|

復習・予習の習慣を身に付けましょう！

復習することで、より確実に知識が身に付きます。

予習をして見通しを持つことで、次の日の授業がよりわかりやすくなります。



国語	<ul style="list-style-type: none">漢字練習を繰り返し行う。新出漢字の意味を理解し、正しく用いた短文を考えて書く。教科書の音読をする。古典は独特のリズムを意識して読む。主語、述語の関係や品詞の分類など文法についてまとめる。読めない字や意味の分からない言葉があれば辞書を使って調べる。
数学	<ul style="list-style-type: none">計算練習を繰り返し行う。授業で扱った例題を解き直す。解き終わったら、類題（同じ種類の問題）に取り組む。間違えた問題は、どこで間違えたかを確認し解き直してみる。その際、誤答は消さずにチェックを入れながら解き方を考える。
社会	<ul style="list-style-type: none">歴史上の人物や関連する出来事についてまとめる。政治の仕組みや文化など、各時代の特徴についてまとめる。教科書や地図帳を使って地名や位置、気候の特徴などを覚える。インターネットを活用して、さまざまな土地の実際の様子（写真や映像）を調べる。
理科	<ul style="list-style-type: none">観察や実験の方法について、ねらいと関連付けてまとめる。観察や実験の結果と考察についてまとめる。授業で使用した実験器具や薬品の名称や使い方、注意事項などについてまとめる。
英語	<ul style="list-style-type: none">教科書本文を音読し、暗唱できたら、その英文を書き出してみる。新出単語は声に出し、書いて覚え、文章にして活用できるようにする。英語の語順を意識して、基本文を声に出し、書き出してみる。